



街で出会った
ときめきの瞬間を
お届けします

Photo Sketch

ときめきの瞬間



幽玄の世界を味わう

5月7日(土)

織部の里公園で定例暮雪庵茶会が開催されました。『暮雪庵』は、松坂屋の創業者である伊藤家の別荘から市に移築された茶室で、参加者は穏やかな時間の中、志野や瀬戸黒などの逸品を使用したお点前を堪能しました。この日は野だても行われ、大勢の方が、新緑の中でお茶の味を楽しみました。同園は今月10日に拡張オープンし、12日(日)には、記念茶会が開かれます。



じっくりとお気に入りを探して —土岐美濃焼まつり

5月3日(火・祝)～5日(木・祝)

毎年恒例となった「土岐美濃焼まつり」が織部ヒルズで開催されました。今年で35回目を迎えたこの祭りは、日本三大陶器祭りの一つといわれ、陶磁器卸商社や窯元が軒を連ねた大テント市では、来場者がお気に入りの器を手に取って眺めたり、お店の人とのやりとりを楽しんでいました。



「おいしいお米を作るんだ」

5月16日(月)

鶴里小学校の5年生18人が、同校前の学校田で田植えを体験しました。はだしで田んぼに入った子どもたちは、ひざまで泥に漬かりながら、地元で農業を営む方の指導を受け、丁寧に苗を植えていました。10月には稻刈りと脱穀を行う予定で、1年を通して米作りの大切さや難しさ、食について学びます。